

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ステラキッズ社校	
○保護者評価実施期間	2026年1月27日	～ 2026年2月25日
○保護者評価有効回答数	対象者数 50名 回答者数 45名	
○従業者評価実施期間	2026年2月3日	～ 2026年2月11日
○従業者評価有効回答数	対象者数 4名 回答者数 4名	
○事業者向け自己評価表作成日	年月日	

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや 意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・1対1での療育を行っているためお子様1人1人としっかりと向き合うことが出来る。	・お子様の変化を見逃さないための観察や職員間の助言。 ・保護者からのご家庭での様子や変化の聞き取りを行うこと。	・研修への参加やスーパービジョンを通じ職員の質の向上を図る。
2	・マジックミラー越しに療育の様子を見て頂ける事で変化や課題の意図についてその場でお伝え出来る。	・課題の意図やお子様の様子をお伝えしご家庭での取り組みに活かして頂ける遊びや声掛けを伝えるようにしている。	・ご家族、職員との課題や成長の共有しより良い支援を行えるように連携していく。
3	・利用時間に保護者と直接お話出来ること。	・保護者の体調や様子に気配り傾聴や助言を行う。	・日頃からの信頼関係の構築。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている 課題の要因等	改善に向けて必要な取組や 工夫が必要な点等
1	・集団活動でのお子様の様子や困りごとが把握し辛い点。	・集中しやすい個別では出来ても視覚・聴覚情報の多い環境で興味が移ってしまう。 ・周りの子の行動を見て模範に出来ている。	・保護者からの聞き取りや関係機関連携、保育所等訪問の実施により園の様子や園との連携を図る。
2	・他児との関りの様子を把握し辛い。	・個別や小集団での活動の為お子様同士の関りを見る機会が少ない。	・保護者からの聞き取りや関係機関連携、サービス担当者会議で園や他事業所の様子を聞き必要に応じて課題設定を行う。
3			